

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

別添資料6

公表:2024年2月21日

事業所名 キッズスクールピース

保護者等数(児童数) 3名 回収数 2名 割合 66.6%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されている	2				普段の活動やイベント開催時、子どもの人数に合わせて場所を確保するなどの工夫がされています。	限られたスペースを広く、また安全に使えるよう、物の配置の見直しを行って行きます。
	2 職員の配置数や専門性は適切である		1		1	職員の方の配置数は分かりませんが、愛情を持って子供たちと関わっていると感じます。	・職員研修の機会を確保し、専門性の向上に努めます。 ・今後も質の高い職員の人数を増やし定着させ、子ども達がより安全に安心して成長していけるようにしていきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっている。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	2				下駄箱やロッカーなど室内に子どもたちの名前を貼ってくださっているの、子供も明確に理解しています。	視覚的な支援を取り入れ、生活、活動内容に合わせて限られた空間を工夫して使用しています。必要に応じた個別対応や、より安全で分かりやすい環境設定ができるよう心がけていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	1	1			いつも整理整頓されています。何が何処にあるかと、わかりやすい配置にされていると思います。	・感染予防対策を徹底するなど、子供たちが安心して過ごせるようにしていきます。 ・活動内容に合わせて適切な環境を準備するよう心がけていきます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されている	2				親が見えていない子どもに必要な課題を提案してくれたり、報告してくれるので助かります。	子ども一人ひとりの課題に沿った支援計画となるよう、定期的な見直しを行います。ご家庭のご意見をしっかりと反映させていくため、保護者の方のご都合・お時間に合わせて面談・電話・書面など柔軟に対応していきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	2					支援計画については複数の職員で検討を行い、子ども一人ひとりに合わせた内容で、具体的かつ効果的な内容となるよう作成しています。必要な見直しは適宜行っていきます。支援内容については丁寧に説明させていただきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	1			1	子どもの成長に合わせて行われています。	今後も子どもたち一人ひとりに合った適切な支援を行っていきます。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている	2				毎月、活動の工夫がされていてバリエーションが多く、とてもありがたいです。	子どもたちの将来に少しでも役に立つ事が出来る様に、様々な体験活動を取り入れ、また子どもたちの意見を尊重しながら楽しんで頂けるようにしています。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある			2		幼稚園にも通園していますし、事業所でも年齢幅広くたくさんのお友達がいるので、気になりません。	利用児童のご兄弟やお友達、地域の児童との交流イベントを積極的に行って行きます。
10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされた	2				わからないことがあると、いつも丁寧に説明して下さります。	・今後も丁寧な説明を心掛けていきます。 ・ご不明な点等があれば、その都度ご説明させていただきます。	
11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされた	2				丁寧に説明して下さります。	個別支援計画書の変更時には、面談を実施して丁寧な説明を行います。	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
適切な 支援の 提供	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニングiv等)が行われている	1		1		困った時や、面談時などにあります。	今後も保護者様と子どもの問題や課題についての共通理解を行い、定期的な面談や細やかな連絡を行っていきます。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	1	1			連絡ノートもあり、日々毎回報告してくれます。	日々の様子や発達の状況、課題など、連絡ノートや電話等で密に伝え合い、共通理解が持てるよう努めています。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われている	1		1		半年に1回の面談や、日々の送迎時などできちんと説明して下さる。	・随時、面談や電話での相談を行っています。ご家庭での困りごとや課題について共通理解を行い、保護者様の負担を軽減できるようにしていきます。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されている		1	1		保護者同士の連携は必要と感じません。	より多くの保護者様に参加してもらえよう周知の仕方を工夫していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されている	2					相談や申入れを受けた際は、迅速かつ適切に対応するように心がけています。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている	2				通所時の子どもの状況を言葉で伝えてくれたり、連絡帳にも書いてくれるので助かります。	連絡帳、送り迎えの際に伝えきれない場合は電話等で丁寧に説明を行っています。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されている	2				日頃、子どもから聞けていない活動をどの様に行っているかHPで確認できる。楽しそうに過ごしていると思える。	ブログや連絡帳で活動報告を行っていますが、日常活動の写真の提供や活動内容の、報告の仕方について、より保護者の方が安心出来るよう、また活動のねらい等が理解できるよう工夫をしていきます。
	19	個人情報の取扱いに十分注意されている	2					個人情報の取扱いについては十分注意するとともに、取扱いに際しては、その都度、その目的や内容等について保護者の方に確認し、了解を得たうえで関係機関と連携させていただいております。
非常時 等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されている。また、発生を想定した訓練が実施されている	1			1	定期的に行われている。子供が家に帰ってくると話してくれる。	・定期的に訓練を実施しております。 ・保護者の方にも周知して頂けるように、毎年年度初めに書面にて、必要事項をお知らせいたします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われている	2					火災・地震・津波を想定した避難訓練を年間9回、防犯訓練を年間3回、AED訓練を年間1回実施しています。
満足 度	22	子どもは通所を楽しみにしている	2				楽しいプログラムがたくさんある事もですが、先生に会えるのも楽しみにしてくれます。	今後も子ども達の将来に役に立つ事が出来る様に、様々な体験活動を取り入れ楽しんで頂けるように支援を行います。
	23	事業所の支援に満足している	2				子供の成長を見ると本当に感謝しています。安心して預ける事ができます。	今後も保護者のご負担を少しでも軽減できるようにし、子供たちがよりよい生活を過ごせるようにしていきます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。